



ヨコハマ市民まち普請事業

第1次整備提案書

※ 記入上の注意

- ① 3号様式はページを増やさず、必ず2ページ以内でまとめてください。
- ② 3号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。
- ③ 位置図及び現況写真以外に、整備提案のイメージ図などの資料をA4判2ページまで添付することができます。その際、資料の両側に15mm以上余白を確保してください。
- ④ 提案書、添付資料を部会員以外に配布する際は白黒コピーとなります。

整備提案名 (25字以内)	女性の笑顔で人と人をつなぐ地域応援プロジェクト
提案グループ名 (25字以内)	ディアナ横濱
グループの現在の 主な活動内容及び 最近5年以内の活 動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設等におけるメイクレッスン、ネイルサービス フラワーレッスンの開催 ・ 高齢者施設でのメイクボランティアサービス ・ 月1～2回の定例
整備場所の所在地 (町名又は丁目まで記 入)	<p>西区 浅間町3丁目</p> <p>※位置図及び現況写真（各A4判1ページ）を添付してください。</p>
整備提案の内容 (どのような整備 を提案するのか文 章で記入してくだ さい)	<p>【現状】テナント退去後の空き店舗</p> <p>【整備提案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入口付近はタイル張りで、フロアはフローリング仕上げ ・ 土足禁止でリラックスできるバリアフリーな環境 ・ メイク、ネイルやコミュニケーションスペースとして利用できる よう机といすを配置 ・ フLOWER教室等で利用できるよう水周り設備を設置 ・ 体操や着付け等で利用できるよう片側壁面に全身が写る鏡を設置 ・ 使用目的に合わせて調整可能な照明の設置 ・ 各種用途で利用する道具の収納スペースの確保 ・ トイレ、冷暖房設備 ・ 外周りに宣伝用ツールを設置（看板、入口ガラス扉の装飾等） <p style="text-align: right;">整備費用の概算額：約500万円</p> <p>※添付資料として整備提案のイメージ図を添付することができます。（記入上の注意③）</p>
整備提案の動機 や背景 (整備に対する地 域のニーズや整備 によって解決した い地域の課題、整 備の必要性などに 触れながら箇条書 きで記入してくだ さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・ かつて個人商店が立ち並び、地域の台所を担っていた地域の 空き店舗の活用。 ・ 地域が高齢化しているため、サロンとして利用することで、まちの 活性化を図り、地域の方々を元気にしたい。 ・ 孤立しがちな人たちにも利用していただき、地域との交流を深めて ほしい。 ・ 食べること、お世話をすることも元気になる手段だが、メイクや ネイルにより外見が変わることで内面が明るくなる効果がある。 ・ 福祉施設等への慰問活動の活動拠点としたい。 ・ 地域のみなさんと共に、自分たちも一緒に元気になりたい。

<p>整備の効果 (整備したい施設がどのような人たちに利用され、地域にどのように貢献すると考えますか?)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の老人会および高齢者施設などと協力して、ご高齢者へメイクやネイルなどのサービスを提供する。 また、子育て中の女性や働く女性にも利用してほしい。 ・町内会開催の盆踊りや地元のお祭りの日に、ゆかたの着付けやメイクサービスをご利用いただき、イベントへの積極的な参加意欲を促す。 ・家に閉じこもりがちなご高齢者の活躍の場の提供。 ・女性が明るく輝くことで、地域や家庭を明るくする。
<p>整備した施設の維持管理・運営 (整備した施設の維持管理や運営に、提案グループや地域住民等がどのようにかかわっていきますか?)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会・地域との連携 → 各種イベントへの参加 地域で眠っている技術や特技を、表現(活躍)できる場所の提供 ・ご高齢者の女性たちとの交流による世代を問わないコミュニティ場所の提供 ・仕事を終えた自分へのご褒美としてのリフレッシュサービスの提供
<p>○提案内容におけるアイデアやユニークさ ○提案を実現するために活用する地域の資源 <small>注4)</small> ○その他提案について特にPRしたい点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・メイクやネイルにより外見が変わることで、内側から笑顔で元気に過ごせるように応援する。 ・地域の方々から、施設整備や運営の協力が得られそうである ・家に閉じこもりがちな方を外(地域)へ引き出すコミュニケーションスペースとなること ・世代を超えた交流により「いまどき」と「古き伝統」をつなぐまちおこし ・私たちもご利用者の方々に負けない「笑顔」で、みなさまとのネットワークを広げ続けていきたい。

注4)「地域の資源」とは、次のようなものを想定しています。

- 「ヒト」の例
 - ・地域のPTAから協力を受けられそう。
 - ・地域に設計の専門家がいる。
- 「モノ」の例
 - ・整備に必要な材料を安く入手できそう。
 - ・整備に必要な建設機械を安く借りられそう。
- 「カネ」の例
 - ・自治会町内会から資金的な支援を受けられそう。
 - ・バザーなどで資金を集められそう。

整備場所の地権者等注5)への提案内容及びコンテストに応募することについての説明状況	
説明の相手方	相手方の意見等
建物所有者	まちの活性化に協力できるのであれば、有効に活用してくださいと言われています。

注5) 土地・建物を所有している、借りている、又は実質的に使用権利を持つ者(会社や行政機関も含む)

記載内容について、次の内容を確認後チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報はありません。

位置図



現状写真

1. 外観



2. 内部 (入口から奥をみたところ)

